

修士論文一覧

2021年度修了者（135名）

哲学

自由意志と実践理性 渡 辺 浩 太
ディートリッヒ・ボンヘッファーにおける信仰と行為 逢 坂 暁 乃

東洋哲学

曹操の思想と諸政策 富士野 淳
『心性罪福因縁集』の「念仏」観 八 木 徳 俊
『列女伝』に見られる劉向の政治思想について 張 懷 慈

心理学

事象関連電位を用いた漢字語を読む際の意味符号化経路の検討 手 嶋 樹 里
道徳基盤理論と主観的量刑判断の関連の検討 小 泉 瑠 璃
犯罪者認知についての解釈レベル理論に基づく検討 棚 橋 美 穂
Timing and value of instrumental outcome: an examination of potential dissociation
with the peak procedure. 胡 婷
同性愛に対する態度が形成されるプロセスの検討 岸 航 平
情動知能が社交不安傾向に与える影響 深 堀 萌 音
未来結果熟慮傾向の肯定面と否定面 船 橋 亜 美
居住地域の特徴とパーソナリティ特性との関連 澤 田 奈々実
過干渉的養育認知尺度の作成 西 野 成 美
マインドフルネス実践を促進する方法の検討 野 田 萌 加
内面化されたジェンダー規範が、マインドフルネスに及ぼす影響 後 藤 はるか
共分散構造分析とトピックモデルによる消費者ファッションデータの分析 宋 宛 丘
第二次反抗期の様相と愛着スタイル傾向の関連 古 山 絢 子

社会学

現代中国における農民工の都市移住に関する考察	リ ュ ウ ギ
月経を病因とした女性の精神疾患の歴史社会学	大 島 早奈恵
現代女性はなぜ脇毛を披露するのか	范 若 一

教育学

コンパッションからみる歴史教育のありかた	劉 睿
不登校の「親・家庭原因説」の歴史的考察	赤 池 紀 子
女性の学習を組織化するコーディネーターの力量形成に関する研究	鈴 木 麻 里
外国人留学生と日本人学生の人間関係づくりに向けた交流活動研究	ZHANG DAN
性に関する歴史に着目した性教育研究	川 上 真理子
「生きられる場」追求としての若者の地方移住がもつ魅力と陥穽	角 亮 典

日本語日本文学

芥川龍之介研究	安 陪 岳
私家集の十世紀	平 田 紗 穂
万葉歌から見る新古今集の選歌意識	喬 ぎょく丹
〈残滓〉としてのプロレタリア文学	宮 喬 瑞
宮沢賢治の宗教思想	木 村 大 至
『源氏物語』における「風」	関 根 直 樹
〈単性生殖〉の戦後文学	三 林 優 樹
豊子愷訳『源氏物語』の研究	李 亜 麗
目取真俊初期作品研究	LIU RONGSHEN
夏目漱石「夢十夜」論	大 島 茉 莉
『宇治拾遺物語』の享受についての研究	唐 子 健
後藤明生の方法と内部の生成	大 畑 直 悠
高知市方言とその方言意識	吉 岡 希 航
鴨長明『方丈記』の研究	山 本 明 彦
芥川龍之介研究	蔣 慶 蓉

修士論文一覧

『源氏物語』における「ゆゆし」の力学……………廣 瀬 菜 摘

英文学

ビアトリクス・ポター研究……………和 田 萌 佳

The Great Gatsby における理想の追求とパフォーマンス……………小 林 舞

Unraveling mixed messages: A Q investigation of beliefs about English learning in Japan

……………長 岡 音 羽

伴侶種物語としての White Fang……………賈 慧

From Estrangement towards Reconciliation: The Aesthetics of Raymond Carver's Short Stories

……………梁 楠

エマソンの思想……………村 上 輝

Locating the (Post)Human in Do Androids Dream of Electric Sheep?……………張 汝 楠

フランス語フランス文学

バルザック作品における「もの」の移動……………谷 澤 真 優

ジャン／ハンス・アルプとゾフィー・トイバー＝アルプの芸術活動における自律と連帯

……………青 池 瞳

クリスチャン・ディオール論……………有 田 早輝子

ミシェル・ウエルベック論……………堀 田 尚 吾

アンドレ・ブルトンにおける神話の問題について……………佐々木 大 輔

ドイツ語ドイツ文学

『パルジファル』の地平……………遠 藤 愛 明

文構造の複雑さと第二言語習得……………勝 澤 貴 之

Irgendwann muß man springen……………久 保 結 菜

インゲボルク・バッハマン『猶予された時』……………竹 峰 すみれ

ハンザ商人書簡の言語学的研究……………壺 井 大 智

ロシア語ロシア文化

- イーゴリ・ホーリンの詩作における抒情的主体の変容について……………金 丸 駿
ボリス・ポプラフスキイ『雪の時』読解……………沖 隼 斗
スタニスラフスキーの演技論における«переживание»とその周辺概念……………濱 田 誠太郎

中国語中国文学

- 中国の「八〇後」作家顔歌の創作について……………XU XIAOXUAN
葉憲祖戯曲研究……………LIU Y A N G
三宝の舞台に見る「ミュージカル」形態の模索……………張 敏 行
明代戯曲における夢の演劇的表現……………TAO JUANQING
蘇童の小説における経験の虚構化と物語の生成……………KONG FANYI

演劇映像学

- 義太夫狂言の変遷……………高 橋 和日子
隠される「私」……………楊 朝 陽
ポエジーとリアリズムの葛藤……………錢 正 珍
クエンティン・タランティーノ「歴史改変」三部作研究……………浅 田 康太郎
ジャズダンスとストリートダンスの基礎の比較……………李 銀 恵

美術史学

- ピエール・ボナール作《逆光の裸婦》に関する一考察……………池 田 風 沙
マックス・エルンストにおけるドイツ・ロマン主義の影響……………植 月 智 子
東アジアにおける摩耶夫人図像の変遷……………袁 航
アロンソ・カノと無原罪の御宿り……………名 原 宏 明
常玉の抒情写意画研究……………李 遠 超
日本近代洋画における記紀神話主題……………小 林 夢 実
宇賀弁才天の信仰と受容……………上 村 駿 介
パブロ・ピカソのヴァリエーション……………中 榮 遼 太

修士論文一覧

クリスチャン・ボルタンスキー「アニミタス」シリーズ研究……………高 城 和 子

日本史学

近代化における幽霊……………田部井 隼 人
戦国大名上杉氏の権力構造……………小 林 真 悟
「関ヶ原合戦」像の形成……………小 池 絵千花
昭和戦前・戦中期における落語の様相……………清 水 覧 磨
平安中後期における記録と御幸・参詣……………高 橋 宙 暉
平安時代の秦氏と松尾社……………大 谷 万由子
原敬内閣 高等教育拡充をめぐる政治過程……………佐 伯 周
明治期の飴売りと朝鮮人イメージ……………櫻 井 麻 緒
梶取素彦の教育思想と教育政策……………佐 藤 晴 香
宋海商と東アジア海域……………沈 懿 軒
対馬藩における朝鮮政策の転換……………内 藤 直 芳

東洋史学

戦国秦漢期の軍事関連法と社会秩序……………小 田 凌 平
百済夫餘出自説と百済史の展開……………ハン サンヒョン
対琉球政策から見た清代嘉慶期政治史……………野 澤 亮
清代前期の西北地区における軍需品調達システムの形成……………フウ カゲイ
春秋戦国「相」官研究……………平 林 優 一
清代西南中国における改土帰流後の地方統治……………上 河 賢太郎
漢代に於ける羌人の「内徙」……………田 坂 浩 士
漢代における盗賊収拾過程の研究……………鮫 島 玄 樹

西洋史学

19世紀プロイセン西部に於ける宗派対立とその背景……………中 村 禎 史
第三帝国期における「ユダヤ文化」をめぐる議論……………成 田 泰 進
ナチ体制下のケルンにおける青少年グループ……………西 村 葉 子
18世紀フランスにおける種痘論争と出版メディア……………長谷部 圭 人

ナポレオン期フランスにおける退役軍人報償制度	堺	太	智
19世紀後半のパリ9区市共済組合による相互扶助活動の変遷	池	田	登
ハプスブルク帝国のボスニア統治とカーライの思想	松	村	康平
封建制の出現・定着・機能	宮	内	早月
ヴィクトリア期スコットランドにおける母子救済と司法	徳	山	賢誠
13世紀フランスにおける司牧の理念と実態	近	藤	隆太
サンティアゴ巡礼路都市における造幣権獲得の意義	渡	邊	咲

考古学

縄文時代早期後半の土器に関する研究	川	部	栞里
定型化段階の小札甲の生産体制	田	邊	凌基
環状貝塚形成論	山	内	将輝
勝坂式土器圏と新崎式・上山田式土器圏の交流関係について	飯	塚	真人
エジプト・ナカダ文化の副葬土器研究	伊	藤	結華

文化人類学

企業移民とその家族のライフスタイル構築	WANG HANYE
---------------------	------------

表象・メディア論

ウェス・アンダーソンと現代アメリカ映画	名	倉	優
宝塚の舞台化粧論	香	月	恵美子
韓国ポピュラーミュージックにおけるシティ・ポップの成立に関する研究	瀬	尾	知郷
ビデオゲームのプレイにおける失敗についての考察	上	野	悠
写真と廃墟	何		坤
写真と恐怖	高	橋	倫夫
Phatic Lights：孤独感を緩和するためのリモート型インタラクションシステムの研究			
			ZHANG ZHAO
セーラー服の文化史	渡	辺	友美
ゴムのイメージ文化史	野	口	大介
戦後日本ポピュラーカルチャーにおける「大戦兵器と美少女」の表象	樋	口	貴太

修士論文一覧

ドゥルーズ『差異と反復』における「存在の一義性」とその体系的意義……………人 見 隼 平

現代文芸

J・M・クッツェーの Summertime における書くことの問い……………見 角 魁 星
吉田知子論序説……………長 嶋 皓 太
多和田葉子の詩作品における「ゆらぎ」について……………富 所 亮 介
三島由紀夫「禁色」論……………佐 藤 知 見
音楽として読む村上春樹——文学と音楽の繋がり……………ZHANG YE

中東・イスラーム研究

『タバリスターン史』再考……………中 川 灯 里